

指標設定に向けたチェックシート

施策名	4-2-2	保育施設・保育サービスの充実
部課名	子ども家庭部 保育課	

【目指すべきまちの姿、取組方針と指標の対応関係】

目指すべきまちの姿	成果を測る参考指標	数値目標では捉えられない／現状数値化できない評価の視点	取組方針(見出し)	活動指標
待機児童ゼロが継続し、特別保育などの保育サービスが充実することで、子育てと仕事の両立がより進み、地域の中で安心して出産・子育てができていくまち。	①待機児童数【人】	子育て世帯の転入・転出、合計特殊出生率・出生数との関連性	→ 待機児童ゼロの維持と保育サービスの充実	②保育施設利用定員数【人】
保育人材の確保・育成や保育環境の整備により、区内のどの幼児教育・保育施設に通っていても、一定水準以上の質の高い教育・保育が受けられているまち。	③検査実施施設のうち文書指摘施設の割合【%】	施設における子どもの最善の利益の保障、発達段階における健全な育ち、保護者の支援、小学校への円滑な接続	→ すべての幼児教育・保育施設における保育の質の向上	④巡回支援回数【回】

【施策の進捗状況を測る参考指標】

指標名	区分	指標種別	2018実績値	2019実績値	2020実績値	2021目標/実績値	2022目標値	2023目標値	2024目標値	2025目標値	2026目標値	2027目標値	2028目標値	2029目標値	2030目標値
① 待機児童数【人】	継続	成果指標	0	16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
② 保育施設利用定員数【人】	新規	活動指標	5,912	6,425	6,672	6,940	7,569	7,929	8,289	8,289	8,289	8,289	8,289	8,289	8,289
③ 検査実施施設のうち文書指摘施設の割合【%】	新規	成果指標	21	65	68	50	40	30	20	10	0	0	0	0	0
④ 巡回支援回数【回】	新規	活動指標	317	216	155	194	198	202	202	202	202	202	202	202	202

	指標の算出方法	指標の設定理由(施策目標との関係)	出典
指標①	東京都が公表する保育所等待機児童数調査の結果	待機児童数が保育施設の整備状況、保育サービスの充実を測る指標であるため	所管課データ
指標②	子ども・子育て支援事業計画で定めた確保方策から企業主導型保育施設及び認可外保育施設を差し引き、算出	待機児童ゼロを維持するために必要な保育施設の受入枠を示す指標であるため	所管課データ
指標③	私立認可保育所及び地域型保育事業の検査実施施設のうち文書指摘があった施設の割合	指導検査や巡回支援の取組みの効果を示し、一定水準の質の確保を示す指標であるため	所管課データ
指標④	各年度の施設(公設民営、私立認可保育所、地域型保育事業)数×年間2回	保育施設への助言・指導等を行う巡回支援の活動量を示す指標であるため	所管課データ

【参考】現基本計画の「施策の達成度をはかる指標」

指標名	指標種別	区分	出典	2014実績値	2020目標値	2025目標値	設定理由
待機児童数	成果指標	継続	所管課データ	209 (※平成27年4月1日時点)	0	0	待機児童数の減少が保育施設の整備状況、保育サービスの充実を測る指標であるため